

放送番組審議会会議録

会議名称	令和4年度第1回大滝ケーブルテレビ放送番組審議会		
議 題	報告第1号 大滝区の今後の難視聴対策について		
開催日時	令和4年7月19日（火） 午後3時00分～午後3時40分		
場 所	大滝総合支所1F防災多目的ホール		
出席者	出席者6名		
	所管部課名	大滝総合支所 地域振興課 地域住民係	
公開 非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	0人
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【会議の概要】</p> <p>1. 開 会 大滝ケーブルテレビ放送番組審議会規則第6条第2項の規定により会議成立の旨、事務局から報告。</p> <p>2. 支所長あいさつ</p> <p>3. 会長・副会長の選任 支所長が仮議長となり会長・副会長の選出を行う。 会長には「本田浩美」氏、副会長には「安藤明」氏に決定。</p> <p>4. 会長あいさつ 任を受けましたので、微力ではありますが皆様のご協力のもと務めさせていただきます。 本日は、ご審議の程よろしくお願します。</p> <p>5. 署名人の選任 審議に先立ち、会議録署名人に竹迫委員、西藤委員を指名</p> <p>6. 議 題 報告第1号 大滝区の今後の難視聴対策について 事務局より説明</p> <p>○質疑応答 会 長：ご意見、ご質問はありませんか。 委 員：先日の説明会の参加者数と質問内容を教えてほしい。 事務局：9名参加。滝テレの過去の映像記録を今後どうするのか、自主放送の今後の在り方などの質問があり、映像記録の配信方法、地域への情報発信の方法を今後検討していくと回答している。 委 員：TV視聴のみの場合、自己負担が月2,000円で倍になるが料金についての</p>			

質問はなかったか。

事務局：料金についての質問は特に無かった。

委員：説明会に9名しか来ていないということで、今後の周知方法をどのように考えているか。

事務局：住民説明会の内容がケーブルテレビで放送される予定です。

また、移行まで期間があるので今後も色々な形で周知する予定です。

委員：費用試算で新方式の負担分7億円は補助金でNTTに支払われるのか。

事務局：光テレビやフレッツTVは例えば札幌市内では市民が契約すれば視聴できます。NTTでは需要の見込まれる地域では自力で設備を作るが、大滝区のような地域では採算が取れないので通常はやらないところを市として費用を負担するので作ってほしいとお願いをしているということです。7億というのは、地デジを視聴できるようにするための設備費用と10年間の維持費になります。NTTの施設を使いますが、NTTは通信事業者で放送事業者ではないことから、放送を提供するスカパーと契約する形になる予定です。

委員：スマホがauなので、インターネットをauひかりと契約する予定であるが、新方式のテレビ移行までにドコモやNTTに契約変更する必要があるか。また料金はどこが一番お得か。

事務局：どこのコラボレーション事業者と契約するかは自由です。ほぼほぼフレッツTVに対応している。コラボ事業者は全部で数百社あるが現実的には携帯3社とNTTなどが主な事業者になると思います。各社キャンペーンでポイントバックなど複雑であり一概には言えませんが、自分の携帯事業者と契約すると携帯料金が安くなるなど有利かと思われます。

委員：新方式になってからのTVのみの補助はいつまでの予定か。

事務局：今のところ令和16年3月までの予定です。

7. その他

事務局：次回審議会は2月から3月に予定しておりますので、よろしく申し上げます。

8. 閉会